

本サービスの利用規約

(ユーザー規約)

第1条<適用>

この規約は、主にユーザー（レンタルご利用者様）、レンタルスペースのオーナーに委託されたレンタルスペースの管理業務サービスを行う株式会社 maplease（以下、当社とする）の、レンタルスペース利用に関する契約の内容を構成するものです。

第2条<サービス内容及び用語の定義>

- 1) 「本規約」とは、本規約及びプライバシーポリシーの全てを指すものとします。
- 2) 「当社」とは、本サービスを提供する株式会社 maplease を指します。
- 3) 「本サービス」とは、当社が行う、スペースのレンタル管理業務等のサービスを指します。
- 4) 「スペース」とは、当社がユーザーにご利用いただく場所を指します。
- 5) 「ユーザー」とは、本サービスを通じてスペース等を予約し、本規約に合意した利用者及び利用予定者を指します。
- 6) 「オーナー」とは、実際にご利用いただくスペースを所有する法人及び個人を指します。

第3条<利用条件>

- 1) オーナーがスペース利用に際しユーザーの本人確認手続きを実施することを選択した場合には、ユーザーは本人確認手続きに協力しなければなりません。
- 2) スペースは現況貸しとなっておりますので予めご了承ください。
- 3) ユーザーが、本規約及びオーナーが別途提示するスペース利用規則等に違反し、オーナーに帰属する建造物や付帯設備・備品などを使用、費消、破損又は紛失する等（以下、「建造物等の破損等」といいます）、名目の如何を問わずオーナーに損害を発生させた場合には、ユーザーが当該損害額（修理金額の実費、及び、建造物等の破損等が原因で当該スペースの利用ができなくなった場合のオーナーの逸失利益を含

み、これに限りません。)を賠償するものとします。なお、建造物等の破損等によりオーナーが修理を要することとなった場合、その見積・施工はオーナーにて行い、その費用をユーザーに対し損害賠償請求します。

本条3項について、ユーザーは一切の異議を述べないものとしますが、正当な理由がある場合はこの限りではありません。

4) オーナー及び当社は、ユーザーによる施設等の利用に伴う人身事故及び備品・展示品等の盗難・破損事故などのすべての事故について、一切の責任を負いません。

5) ユーザーが機材・物品等を持ち込んだ場合には、ユーザー自らが持ち込んだ機材・物品等の管理を行うものとし、これらの盗難・紛失・火災損害等について、オーナー及び当社は責任を負いません。

6) キャンセルの有効期間を除き、契約した利用期間及び利用時間の途中で退出された場合でも、スペース利用料金の割引、返金等を行いませんのでご了承ください。

7) 支払日までにスペース利用料金を支払わないときは、当該期限の翌日から支払済みまで年14.6%の遅延損害金をお支払いいただくことがあります。

8) 利用期間終了後は、オーナー及び当社の承諾なしに無断でスペースに立入ることはできません。

9) スペース利用料金の表示には、消費税が含まれておりません。

10) オーナーの承諾なく、ご利用時間の勝手な延長はできません。

11) 定められた時間を超えてオーナーの了承もなくスペースを使用し、速やかに退去しない場合には、当該スペース利用料金の2倍の金額(オーナーが別途指定する場合はその金額)を請求させていただきます。

12) 利用期限までに持込まれた荷物や備品等が撤去されない場合は、オーナーは、ユーザーが当該荷物や商品等の所有権を放棄したものとみなし、これらを移動、スペース外に搬出、処理、又は廃棄することができるとし、これに関しユーザーは、オーナー又は当社に対し、名目の如何を問わず、何らの請求もできないものとします。この場合において、運搬・清掃・廃棄等に要した費用は、別途実費をゲストに対し請求します。

13) 退出・退去に遅延が発生した場合は、1日あたりスペース利用料金の2倍の金額(オーナーが別途指定する場合はその金額)を原状復帰に要した日数分も含め、オーナーからユーザーに対し、遅延損害金として請求します。

14) スペースの安全管理のため、防犯カメラを設置している場合がございますので、予めご了承ください。

15) 予約したスペースは予約したユーザー、ユーザーが属する法人に所属する者のみ利用可能です。

16) オーナー及び当社の許可なく第三者への利用権限の譲渡又は貸与はできません。

第4条＜免責＞

1) ユーザーは以下の各号に起因した一切の損害について、オーナー及び当社が賠償責任を負わないことに同意したものとします。

- (1) 予約・申し込みキャンセル、日程内容変更について起きた損害
- (2) スペース内及び当該建物で発生した不正利用、器物損壊、無断キャンセル、盗難、事故、故障、火災、天災、感染症の罹患、雨漏りその他トラブルによる損害
- (3) スペースの当日利用ができなかった場合及び当日途中から利用できなくなった場合の、営業補償、交通費、人件費など一切の損害
- (4) ユーザーが本サービスの利用によって、オーナーや他のユーザー又は第三者に対して与えた損害及び自損事故による損害
- (5) ユーザーが、本規約及び各ページに記載されたキャンセルポリシー、注意事項に違反した際に発生した一切の損害
- (6) 本規約とは別に、個別のスペースごとの利用規約に合意した場合においての、当該規約違反により発生した一切の損害

2) 本契約が消費者契約法上の消費者契約に該当する場合には、本規約のうち、オーナーの責任を完全に免責する規定は効力を有しないものとします。この場合において、オーナーに故意又は重過失がある場合を除き、オーナーがユーザーに対し負担する損害賠償責任は、当該責任が発生したスペース利用に関するスペース利用料金の額を上限とします。

第5条＜利用の制限＞

1) ユーザー又はユーザーが属するグループの人物等、本スペースを利用する人物が以下の(1)～(8)に該当する場合及び以下の(9)～(10)に定める事由が生じた場合には、予約のお申込みに応じられませんので予めご了承ください。

- (1) 暴力団、暴力団関係企業・団体、総会屋、過激行動団体、その他反社会勢力若しくはこれらに準じる者（以下「暴力団等」と称します。）又は暴力団等の関係者である場合（第三者がその旨認定した場合を含みます）
- (2) 暴力団等又は暴力団等の関係者が事業活動を支配する法人その他の団体である場合
- (3) 役員（取締役、執行役又はこれらに準じる方を言います。）、従業員、関係者等が暴力団等の構成員又はその関係者である場合
- (4) 本人確認手続きの結果、第三者機関が利用を不相当と判断した場合
- (5) オーナーの他のお客さまに著しい迷惑を及ぼす言動をした場合
- (6) オーナー及び当社に対して暴力、脅迫、恐喝、威圧的要求を行い、又は、合理的範囲を超える負担を要求した場合。あるいは過去に同様の行為を行ったと認められる場合
- (7) ユーザーが、利用に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められる場合
- (8) ユーザーが、伝染病・感染症に罹患していると明らかに認められる場合
- (9) 満室(員)によりスペースの余裕がない場合
- (10) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により利用させることができない場合
- (11) スペースが所在する地域の条例・規則の規定違反に該当する場合

第6条＜利用の中止＞

1) 予約が成立した後及び利用途中であっても、下記事項に該当する場合ご利用を中止させていただくことがございますので、予めご了承ください。なお、以下の各号該当性について、当社からユーザーに対して説明を求めたものの、当社が定める期間内に合理的な説明が得られなかった場合には、各号に該当する行為を行ったものとみなします。

- (1) 申込時の使用目的、催事企画書などの提出物と使用法が事実と反した場合。
- (2) 他のスペース利用者、スペース関連の他の会社に迷惑を及ぼした場合。
- (3) ユーザーがオーナー及び当社の許可なく第三者に転貸した場合
- (4) 風紀上又は安全管理上、不相当と認めた場合。
- (5) 常識を超えた備品をお持込又は、使用された場合。

- (6) 関係諸官庁から中止命令が出された場合。
- (7) ユーザー及びオーナーに適用される当社サービスの利用規約、利用規約や契約書に記された禁止事項及び注意事項に従わない場合。
- (8) 暴力団等に属する者が利用しようとしていると認められる場合。
- (9) ユーザーが、利用に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められる場合。
- (10) ユーザーが、伝染病・感染症に罹患していると明らかに認められる場合。
- (11) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により利用させることができない場合
- (12) スペースが所在する地域の条例・規則の規定違反に該当する場合
- (13) その他、オーナー及び当社が社会通念上不適切な使用方法と判断した場合
- (14) その他、本規約とは別にスペースごとの利用規約があり、その規約に合意した場合のレンタルにおいて、規約違反と判断した場合

2) なお、前項の規定に基づいて利用を中止させていただいた場合であっても、予約時にお支払い頂いたスペース利用料金の払い戻しはいたしかねますとともに、その際に生じた損害賠償責任は、ユーザーにご負担いただきますので、予めご了承ください。

第7条＜禁止行為＞

- 1) 刑法、著作権法、各自治体が定める条例その他の法令に反する又は反するおそれのある行為及び法令で販売が禁止されている商品の販売。
- 2) 公序良俗に反する低俗な行為及びわいせつ物や違法な商品の販売。
- 3) 危険物、騒音や振動を生じる物、動物やペット、及び常識を超えた備品の持ち込み及び販売。
- 4) 申込内容と異なる行為を行うこと。
- 5) 他人の権利・利益を侵害する可能性のあるものの販売。
- 6) オーナーと同じ建物の入居者や他のゲストに迷惑を及ぼすおそれがある言動・行為・騒音等。
- 7) オーナーの承諾なく、床・壁・天井・付属設備・備品等へ釘類を打ち付けたり、改築、改造、模様替え、粘着テープ類の貼り付け、鎮止め、その他現状を変更する行為。
- 8) 当社の子承なくオーナーと直接交渉、契約をするおそれのある行為。

9) オーナーの書面による承諾を得ることなく、スペースの全部又は一部につき、利用権を譲渡し、又は転貸すること。

10) オーナーの書面による承諾を得ることなく、スペースの増築、改築、移転、改造若しくは模様替又は敷地内における工作物の設置を行うこと。

11) その他法律で禁じられている行為。

第8条<キャンセルについて>

キャンセルポリシーをご参照ください。

第9条<個人情報の取扱いについて>

1) 契約者が利用申込を行った際に当社が知り得た契約者に関する個人情報、または契約者が本サービスを利用する過程において、当社が知り得た契約者に関する個人情報に関しては、当社のプライバシーポリシーに則り、適正に取り扱います。

2) プライバシーポリシーをご参照ください。

第10条<適用関係>

本規約とは別に、スペースによる個別の契約が存在する場合、当該契約が本規約と異なる事項を定めているときは、当該契約の定めが優先されます。

第11条<準拠法>

本規約の成立、効力、履行及び解釈に関しては、日本法が適用されるものとします。

第12条<合意管轄>

本利用規約に関し、お客様と当社との間で疑義または争いが生じた場合には、誠意を持って協議し解決する

こととしますが、それでもなお解決しない場合には、東京簡易裁判所または東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

株式会社 maplease

2023年1月12日改定